

2 学年だより

夢の宅配便

2 年学年主任
水野 喜代治

鎌倉その3

源氏池と平家池

今回の遠足では、鶴岡八幡宮が必修の見学寺社に指定されています。源氏の守護神である鶴岡八幡宮をくまなく学習してこようという狙いです。新型コロナウイルス感染拡大防止でバスでの移動を計画したのと、調べ学習を深めるためにクロームブックを持参しての遠足となります。そのため、バス料金とクロームブックを使用するためのポケットWiFi（班一つ）の料金がかかるために、例年の遠足よりお金の負担がかかります。ですから、生徒の皆さんは、保護者の方に感謝して例年以上に高い意識をもって鎌倉の文化を学習してください。

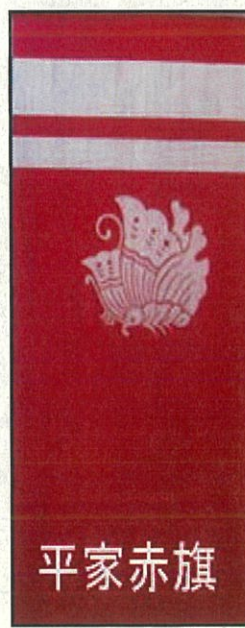
間違っても、小町通りで楽しんで終わりとかなないようにしてください。（笑）

八幡宮の入り口に二つの池があります。この池は源氏池と平家池です。6月から8月には池に植えられた蓮の花が美しく池を彩ります。入り口の右側の大きな池が源氏池で、左側の小さな池が平家池です。源氏池には白い蓮が、平家池には紅の蓮が植えられています。これは、源氏の旗が白で、平家の旗が赤であるところから来ています。平安時代の終わりに、二大勢力であった武士団の源氏と平家が激しく戦いました。この戦いを源平合戦といいます。結果は、源氏の勝利となりました。源頼朝は鎌倉に幕府を開きますが、すぐに鎌倉幕府の政権は頼朝の妻の北条政子の一族に取って代わります。北条一族は平家の流れを持つ武士でした。鎌倉時代の終わりの1333年に北条氏は滅び、室町幕府が成立します。室町幕府を開いたのは北条氏を滅ぼした中心人物の一人足利尊氏です。足利尊氏は源氏の流れを持つ武士です。足利政権は尊氏から15代足利義昭まで続きます。この室町幕府を滅ぼしたのは、戦国の覇者である織田信長です。織田信長は平家の流れを持つ武士です。しかし、信長はすぐに、家来の明智光秀に倒されてしまいます（本能寺の変）。信長の後に幕府を開いたのが徳川家康です。江戸幕府は15代徳川慶喜まで200年以上政権を維持します。この徳川は源氏の流れを持つ武士です。ここまで読むとあることに気がつきましたね。武士の政権は、平家、源氏が交互に入れ替わって行われてきたと言うことです。そこで、競争や対戦をするときは、赤組（平家）と白組（源氏）にわかれて紅白戦をするようになりました。源平合戦にたとえて対戦を楽しんだわけです。令和の今も運動会で紅白にチームが分かれたり、年末にはNHKが紅白歌合戦などを行っています。

八幡宮では是非、源平池を見てきてください。そして、早咲きの蓮の花が咲いていたらうれしいですね。そして、あなたは白と赤どちらが好きですか？



源氏白旗



平家赤旗